

(発達障害全般・共通)

※各設問の回答について、発達障害もしくはその可能性があると思われる園児の明確な基準を設けることが困難なため、回答される方のご判断で構いません。

【A 調査票ご記入者についてお聞きします】

問1 本調査票を記入されている方ご自身について伺います。当てはまるところに○をつけて下さい。

職種	1)管理職（園長等） 2)幼稚園教諭・保育士 3)その他()
発達障害児者の支援 に関わった経験年数	1) 6ヶ月未満 2) 1年未満 3) 1年以上3年未満 4) 3年以上5年未満 5) 5年以上10年未満 6) 10年以上 7) 関わった経験がない

【B 発達障害児への支援について伺います】

問2 あなたの幼稚園・保育所（園）には、発達障害もしくはその可能性がある園児が在籍していますか。

- 1) 発達障害の診断を受けた園児が在籍している
- 2) 診断は受けていないが、発達障害の可能性のある園児が在籍している
- 3) 発達障害もしくはその可能性がある園児が在籍していた

【C 日常生活を支える「基本の手立て」について伺います（その① 特性の理解）】

問3 あなたの幼稚園・保育所（園）では、発達障害もしくはその可能性のある園児について「感じ方（感覚）」や「周りのことの理解の仕方」「自分の気持ちの表し方」など（以下「障害特性」と記載）にどのような特性があるか、専門職の人（医師、発達障害に関する専門機関の職員等）などが調べた結果を把握していますか。

- 1) 把握している 2) 把握していない

↓

（副問） 1) 把握していると答えた方におたずねします。どのように障害特性を把握していますか。当てはまるものすべてに○をつけてください。

- ① 行動観察（ ）
- ② ご本人及び関係者への聞き取り（ ）
- ③ 関係機関からの情報の引継ぎ（ ）
- ④ その他（ ）

問4 あなたの幼稚園・保育所（園）では、発達障害もしくはその可能性のある園児について心理学的な検査を行い、支援に活用していますか。

- 1) 行っている 2) 直接行っていないが、検査結果を活用している 3) 活用していない

↓ （※1、2と答えた方とも以下に回答）

（副問） 1) どのような検査を活用していますか。当てはまるものすべてに○をつけてください。

- ① 日常生活における困難と要支援度の評価

MSPA（ ）

- ② 知能検査・発達検査

WISC（学齢期）（ ）、WAIS（成人期）（ ）、田中ビネー検査（ ）、
K式発達検査（ ）、K-ABC（ ）、DN-CAS（ ）、遠城寺式乳幼児発達検査（ ）、
ポーテージプログラム（ ）

- ③ 適応行動（生活能力）のアセスメント

Vineland 適応行動尺度II（ ）、S-M社会生活能力検査（ ）、
ASA 旭出式社会適応スキル検査（ ）

- ④ 情緒と行動のアセスメント

SDQ ()、CBCL ()

異常行動チェックリスト日本語版ABC-J ()、日本語版感覚プロフィール ()

⑤ 自閉症スペクトラムのアセスメント

M-CHAT ()、PARS ()、CARS ()、ADOS ()、AQ テスト ()

PEP - 3 ()、TTAP ()、ADI-R ()

⑥ その他のアセスメント

ADHD-RS ()、CAARS ()、LDI-R ()、全国標準学力検査 CRT ()、

音読検査 ()、言語学習能力検査 ITPA ()、PVT - R 絵画語彙検査 ()、

ミラー幼児発達スクリーニング検査 JMAP ()、日本版感覚統合検査 JPAN ()

【D 日常生活を支える「基本の手立て」について伺います（その② 日常生活について）】

問5 あなたの幼稚園・保育所（園）では、発達障害もしくはその可能性のある園児が日常生活を送る上で、特別に配慮が必要な障害特性について、具体的に把握していますか。

- 1) はい 2) いいえ

↓

(副問) 1) はいと答えた方におたずねします。どのように障害特性を把握していますか。当てはまるものすべてに○をつけてください。

- ① 行動観察 ()
- ② ご本人及び関係者への聞き取り ()
- ③ 関係機関からの情報の引継ぎ ()
- ④ その他 ()

問6 あなたの幼稚園・保育所（園）では、発達障害もしくはその可能性のある園児が日常生活を送る上で、特別に配慮が必要な障害特性に対して、何らかの「手立て」を行っていますか。

- 1) はい 2) いいえ

↓

(副問) 1) はいと答えた方におたずねします。

副問-1 具体的にどのような「手立て」を講じていますか。該当するものすべてに○をつけてください。

- ① これから起きたことの見通しが持てるよう、スケジュールやカレンダーで予定を示している。()

- ② スケジュールに変更が生じるときには、事前に個別に確認している。（　　）
- ③ 意思疎通に、コミュニケーションカードや具体物の提示、筆談、通信機器などを用いている。（　　）
- ④ 着替え、食事、余暇、休息などの場所を区切り、何をするところか見てわかりやすくしている。（　　）
- ⑤ 日常生活動作や作業の手順表を作り、使うものを順番に並べるなど工夫している。（　　）
- ⑥ 作業を細かく区切り、都度休憩を入れる、目標の達成状況を確認するなど工夫している。（　　）
- ⑦ 不注意によるミスを防ぐため、手帳やメモに記録を取り、都度見返すように支援している。（　　）
- ⑧ 物音や光など苦手な刺激を避けるため、イヤーマフや特別なメガネなどを用いる工夫をしている。（　　）
- ⑨ 疲れたり調子が悪い時などに、一人で過ごすことが出来る場所（カームダウンエリア）を用意している。（　　）
- ⑩ できないことや苦手なことは人に頼む、サービスを利用するなど得意なことに集中するようにしている。（　　）
- ⑪ 周り（社会）とうまく関わるため、共同作業の進め方や周りの人への伝え方などの練習を行っている。（　　）
- ⑫ 辛いときに休憩し、手助けを求められるように、自分の障害特性を周りの人に伝えるよう支援している。（　　）
- ⑬ その他（　　）

副問－2 日常生活上の「手立て」を講じるにあたり、ツール（道具や用紙など）を使っていますか。

1) はい 2) いいえ

↓

(副問) 1) はいと答えた方におたずねします。

主にどのようなツールを使っていますか。当てはまるものをすべて選んで○をつけてください。

- 1) コミュニケーションカード（イラスト・写真・文字を含む）
- 2) 筆談（イラスト・写真・文字の使用を含む）のための用紙
- 3) スケジュールボード、カレンダー、スケジュール手帳
- 4) スマートフォンやタブレット端末

- 5) パソコン
- 6) VOCA（音声を出力するコミュニケーション機器）
- 7) タイムタイマー（時間の経過を視覚的に伝える機器）
- 8) イヤーマフ（周囲の音を遮断するためのヘッドホン）
- 9) サングラス（光の刺激を抑えるための眼鏡）
- 10) その他（ ）

副問－3　日常生活上の「手立て」を講じるうえで、難しいと感じことがありますか。

- 1) はい
- 2) いいえ

↓

(副問) 1) はいと答えた方におたずねします。

どのようなことに難しさを感じますか。3つまで選んで○をつけてください。

- 1) 正しいやり方がわからない
- 2) やり方の相談に応じ、指導してくれる人がいない
- 3) 毎のことなのでついおっくうになる
- 4) 道具やコミュニケーションカードなどを準備する時間がない
- 5) 行動に変化がなく、効果があるかどうかわからない
- 6) 他の人と違った対応を行うことに抵抗がある
- 7) 言葉で話しても伝わらないことがあり、気が進まない
- 8) その他（ ）

【D　日常生活を支える「基本の手立て」について伺います（その③ 支援体制について）】

問7　あなたの幼稚園・保育所（園）では、発達障害もしくはその可能性のある園児が日常生活を送るうえで必要な「手立て」について、医療・福祉・教育など関係機関と連携して取り組んだことがありますか。

- 1) ある
- 2) ない

↓

(副問) 2) ないと答えた方におたずねします。

今後の予定について、当てはまるものをひとつ選んで○をつけてください。

- 1) 今後、関係機関と連携して取り組みを行う予定である
- 2) 特に予定はない
- 3) 取り組みたいが、実際にどうすればよいか分からない

問8 専門機関（総合療育センター、病院、発達障害者支援センターフィラ、子ども総合センター等）から、助言や指導を受けていますか。

- 1) 受けている 2) 受けていない

↓

(副問) 2) 受けていないと答えた方におたずねします。

今後の予定について、当てはまるものをひとつ選んで○をつけてください。

- 1) 今後、専門機関の助言や指導を受ける予定である。
- 2) 特に予定はない
- 3) 受けたいが、実際にどうすればよいか分からぬ

問9 発達障害もしくはその可能性のある園児を支援する上で、困ったときに頼れる相談相手はいますか。

- 1) いる 2) いない

↓

(副問) 1) いると答えた方におたずねします。

おもな相談相手は誰ですか。該当するものすべてに○をつけてください。

- 1) 医師
- 2) 看護師
- 3) 病院のソーシャルワーカー
- 4) 病院の心理職
- 5) 発達障害に関する専門機関の職員
- 6) 相談支援専門員
- 7) 福祉サービスの支援者
- 8) 教育委員会
- 9) 幼稚園・保育所（園）の教員
- 10) スクールカウンセラー
- 11) スクールソーシャルワーカー
- 12) 当事者会・家族会の会員や、同じ立場の当事者
- 13) ご本人の家族
- 14) その他（ ）

問10 あなたの幼稚園・保育所（園）では、発達障害もしくはその可能性のある園児を支援するための個別の支援計画は作成されていますか。

- 1) 作成されている 2) 作成されていない

↓

(副問) 1) 作成されていると答えた方におたずねします。

① 作成された計画について、定期的に取り組みの結果を振り返り、その成果や課題を踏まえて内容の見直しがなされていますか。（PDCAサイクル）

- 1) はい 2) いいえ

② ご本人（発達障害もしくはその可能性がある園児）やそのご家族は、ご自身の支援計画の作成やその見直し（PDCAサイクル）作業に参加して、意見や要望を直接伝えていますか。

- 1) はい 2) いいえ

問 11 あなたの幼稚園・保育所（園）では、発達障害もしくはその可能性のある園児の支援に専門的な手法を取り入れていますか。

- 1) はい 2) いいえ 3) わからない

↓

(副問) 1) はいと答えた方におたずねします。

どのような手法を取り入れていますか。該当するものすべてに○をつけてください。

1) TEACCH®（時間や空間、手順を区切り、理解しやすく整える「構造化」）

2) 応用行動分析学（ABA）（行動の背景を観察し、環境や関わり方を工夫し「好ましい行動」を増やす）

3) PECS®（絵カード交換式コミュニケーションシステム）

4) 感覚統合療法（遊びを通して刺激を与え、感覚の偏りを整える）

5) S S T（相手の気持ちを考えた行動など、社会生活や人間関係に必要な行動を学ぶこと）

6) 動作法（体の緊張を緩めることで、体の動きに気づいたり、動作をコントロールする力を育てる）

7) その他（ ）

8) よくわからない

(副問) 2) いいえと答えた方におたずねします。

今後の予定について、当てはまるものをひとつ選んで○をつけてください。

1) 今後、専門的な手法を取り入れる予定である

2) 特に予定はない

3) 取り入れたいが、実際にどうすればよいか分からぬ

【最後に発達障害者支援に関するご意見・ご要望などがあれば、ご自由にお書きください】



以上で終わりです。長い時間、ご協力ありがとうございました。